

1号機建屋力バー解体工事に伴う 支障鉄骨撤去について

2015年12月24日
東京電力株式会社



東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

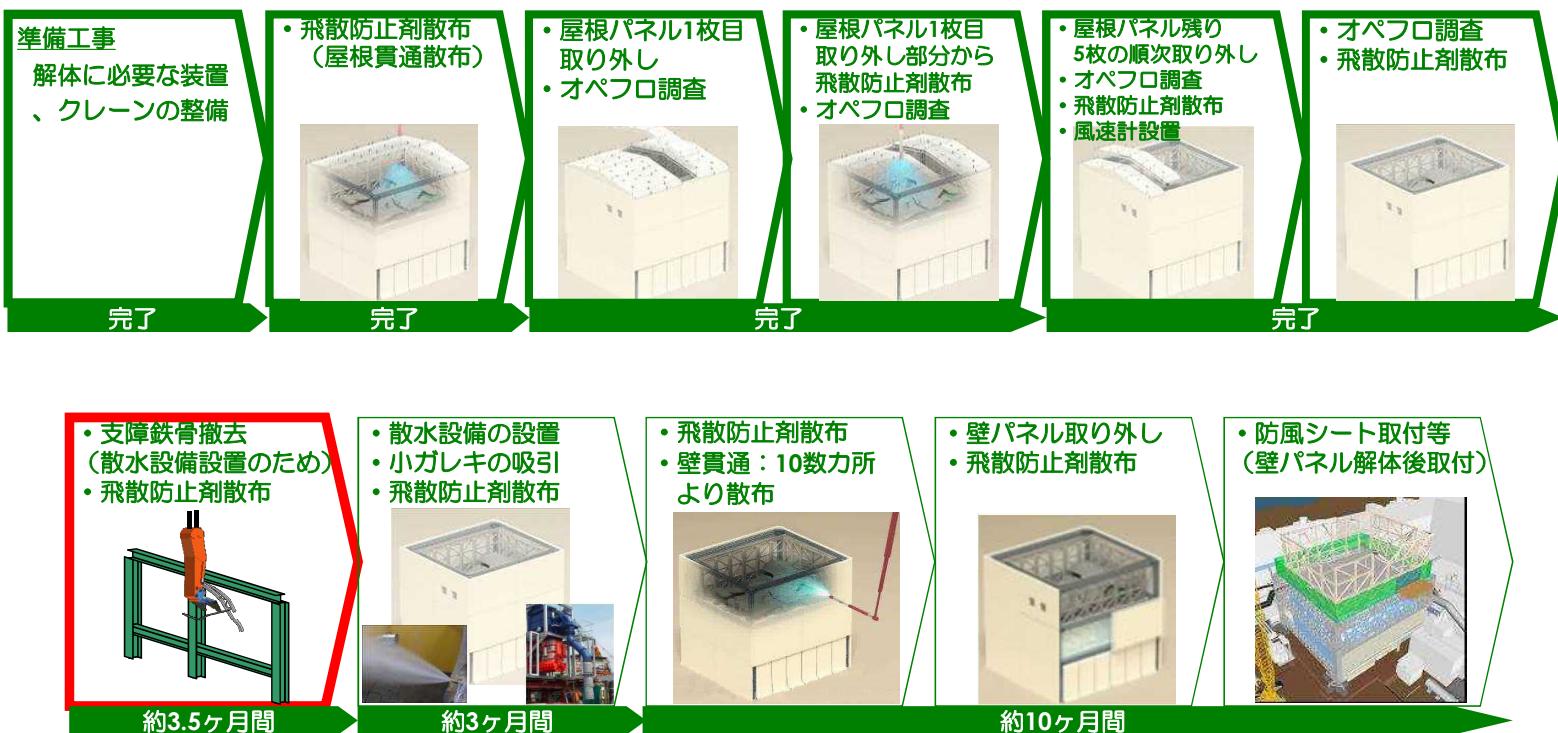
1号機建屋カバー解体工事のスケジュール

	2015年度																
	4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月		11月		12月		1月	2月	3月	
	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半							
建屋力バー解体工事	準備工事		屋根貫通飛散防止剤散布														
	防風カーテン設置																
	屋根パネル取り外し		▼3枚目-9/8 ▼1枚目-7/28 ▼4枚目-9/12 ▼5枚目-9/29 ▼2枚目 -8/3														
	飛散防止剤散布（定期散布）		▼-8/20~8/24 ▼-9/16~9/22				▼-10/17~10/19										
	オペフロ調査		ガレキ状況調査・既存鉄骨調査等														
							ガレキの汚染状況調査・分析										
							ダストの元素組成分析										
							支障鉄骨撤去										
							事前飛散防止剤散布										
									コンクリート片等吸引・支障鉄骨等撤去								
													散水設備設置				

※他工事との工程調整、現場進捗、飛散抑制対策の強化等により工程が変更になる場合がある
※取り外した屋根パネルは、散水設備設置完了までの間、一戸のダスト濃度の有無を上層に備え、構内に保管

1号機建屋力バー解体工事の流れ

- 今後の1号機建屋力バー解体工事の流れは、以下の通り

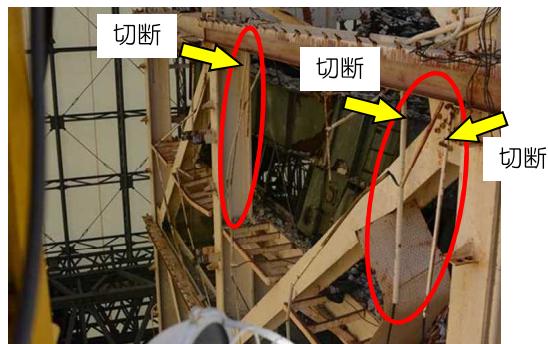


支障鉄骨の撤去について

- ダスト飛散抑制対策の一つである散水設備の設置に支障となる鉄骨等の撤去は、以下のとおりダスト飛散抑制対策を図りながら実施
 - 支障箇所へ事前に飛散防止剤を散布
 - 支障箇所近傍のコンクリート片等を吸引
 - 支障箇所周辺へ局所散水
 - 支障となる鉄骨等を撤去
 - 撤去後、飛散防止剤を散布
- 壁パネルで囲われた環境で、以下の緊急対応を準備し常時監視を実施
 - 緊急散水（クレーンで吊り下げる散水設備を準備）
 - ダスト濃度は、オペレーティングフロア上のダストモニタ等で常時監視
- 散水設備の設置に支障となる鉄骨等の箇所数は、50箇所程度

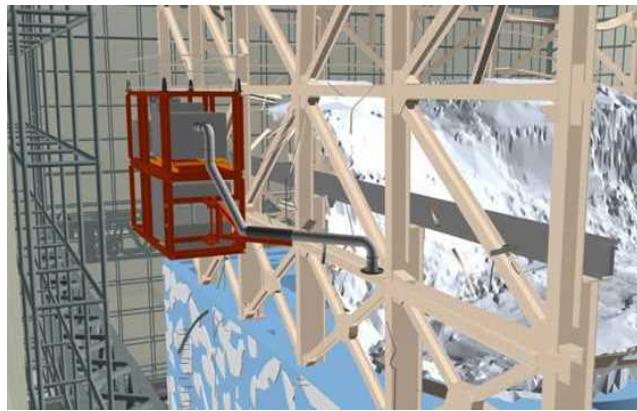


支障となる鉄骨等の例

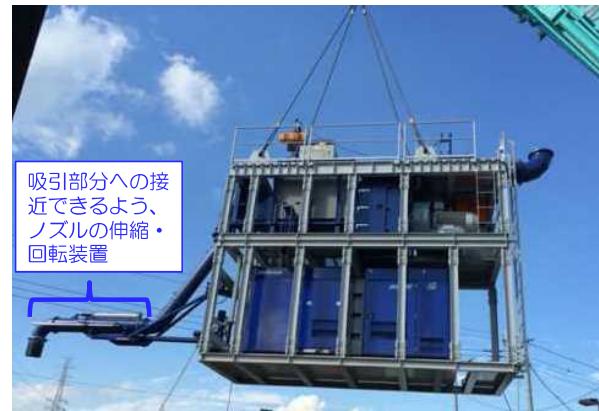


支障となる鉄骨等の例

支障鉄骨の撤去について



コンクリート片等 吸引イメージ
(吸引装置)



吸引装置全景



支障となる鉄骨等 撤去イメージ
(撤去装置)



把持用アタッチメントを装着した
撤去装置全景



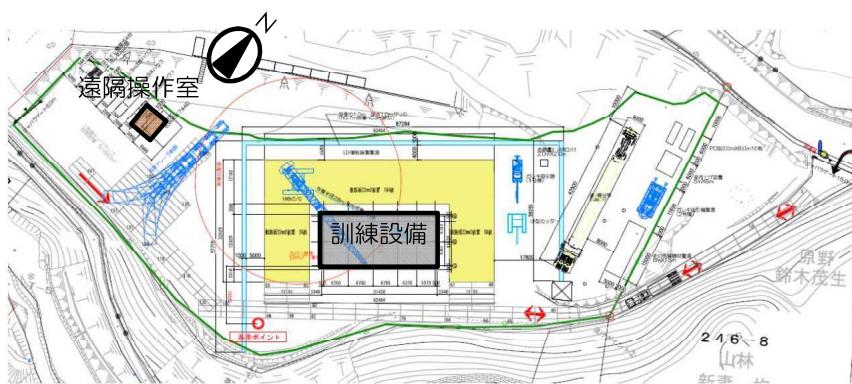
把持・切斷用アタッチメント全景

訓練設備の概要

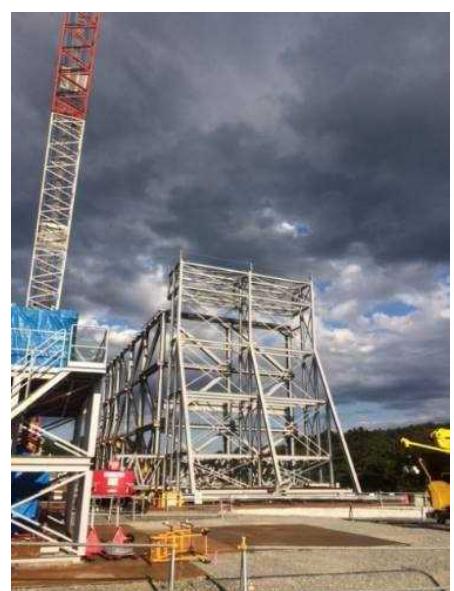
- 1号機原子炉建屋のオペレーティングフロアより上の鉄骨を、部分的に実物大で模擬したもの（以下 オペフロ模擬鉄骨）で、予め実機レベルで訓練することにより、より確実に安全に作業を行うことを目的に設置したもの

【実施例】

- 散水設備ユニットの設置訓練
オペフロ模擬鉄骨に散水設備ユニットを取り付ける訓練を行う。
- 撤去装置、吸引装置による支障物撤去訓練
オペフロ模擬鉄骨に支障物を置き、撤去装置、吸引装置で支障物を取り除く訓練を行う。



訓練設備配置図



訓練設備写真